

鹿児島県感染症情報

2010年 第31週報 (8月2日~8月8日)

発行：鹿児島県環境保健センター

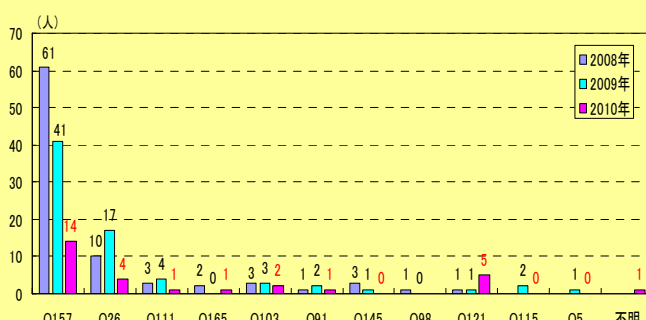
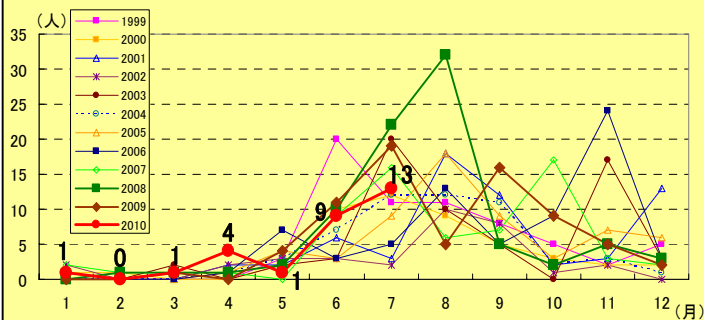
《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

WHOは、昨年6月の新型インフルエンザ (Pandemic (H1N1) 2009) の世界的大流行 (パンデミック) 宣言から1年2ヶ月を経て、2010年8月10日に終息宣言を発表しました。

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症) の報告数が増加してきています。今週の報告はありませんでしたが、22週以降は30週まで9週連続で報告され、7月の報告数は13例に及んでいます。今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向と予防対策

2010年における県内の腸管出血性大腸菌感染症は29例報告されており、特に、6月(9例)~7月(13例)にかけて全体の75%を超える22例の報告数となっています。血清型別では、O157(14例)、次いでO121(5例)、O26(4例)の順に多く、O157の検出率(48.3%)が高くなっています。下記(図1, 図2)に31週現在における県内の月別発生状況と血清型別を示しました。例年の発生状況は、7~8月の報告が多くなっていることから、今後さらに増加する可能性も考えられます。発生動向には十分注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、気温の上昇と共に細菌が繁殖しやすい環境が整うため、食品の温度管理に努め、こまめに手洗いすることが大切です。



定点把握対象疾患では、感染性胃腸炎が例年と同様な傾向を示し、眼科定点からの流行性角結膜炎が例年より多い報告数となっています。また、ヘルパンギーナの報告数は減少傾向にあり、流行のピークは過ぎたと思われます (p2~p3を参照)。また、例年と比較して、伝染性紅斑の報告数が多くなっており、流行性耳下腺炎も過去2年間の同時期より高い報告数で推移しています (p3を参照)。今後の動向に注意が必要です。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 12例 (肺結核7例, 結核性胸膜炎3例, 結核性頸部リンパ節炎1例, 無症状病原体保有者1例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	日本紅斑熱 1例
五類感染症	アメーバ赤痢 2例

☆定点報告疾病の発生状況

・第31週の定点把握対象疾病の総報告数は551人で、第30週より15人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、ヘルパンギーナの順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】: 川薩(2.25), 指宿(2.00)

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】: 始良(2.29), 指宿(2.00)

※ (数値)は定点当たり報告数

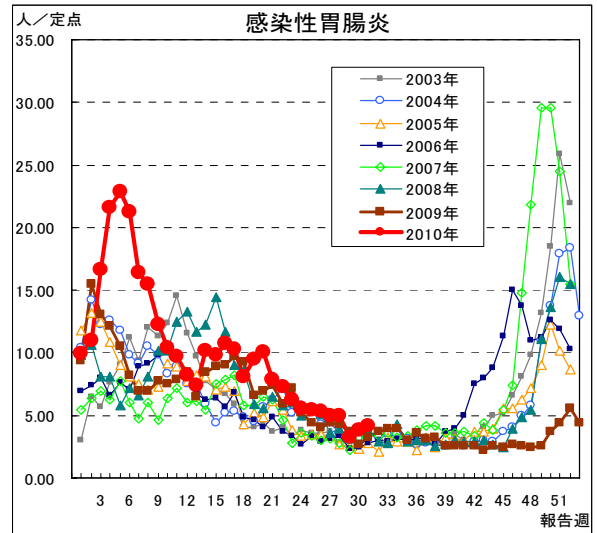
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第31週の感染性胃腸炎の報告数は228人で、前週より20人多く、定点当たりの報告数は4.15であった。前週に続き2週連続で増加しているが、例年と同様に、この時期における増減の幅は小さい状況となっている。

年齢別では、1歳（37人）、2歳（33人）、3歳（26人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（8.40）、指宿保健所（7.50）、始良保健所（6.71）が多い。

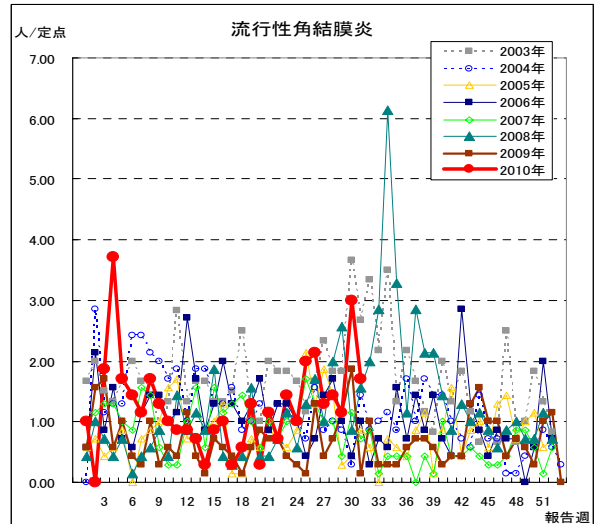


(2) 流行性角結膜炎

第31週の流行性角結膜炎の報告数は12人で、前週より9人少なく、定点当たりの報告数は1.71であった。増減を繰り返しながら推移しているが、全体的に増加傾向が認められるため、今後の動向には注意が必要である。

年齢別では、20～29歳（3人）、15～19歳（2人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（4.00）、始良保健所（3.00）、鹿児島市保健所と鹿屋保健所（それぞれ1.00）の順に多かった。

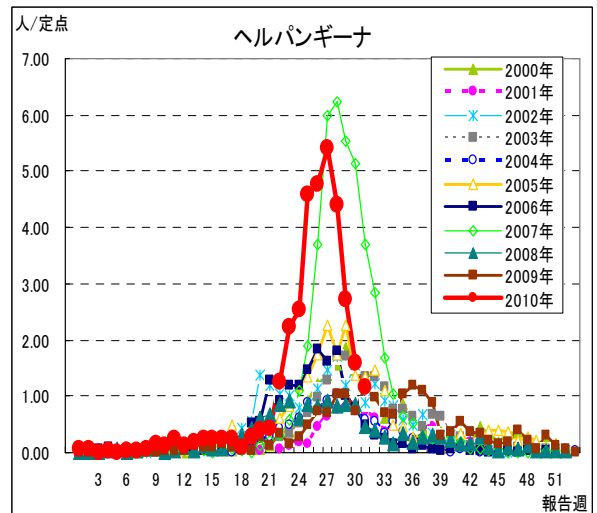


(3) ヘルパンギーナ

第31週のヘルパンギーナの報告数は64人で、前週より23人少なく、定点当たりの報告数は1.16であった。報告数は4週連続で減少を示し、流行のピークは過ぎたと思われる。

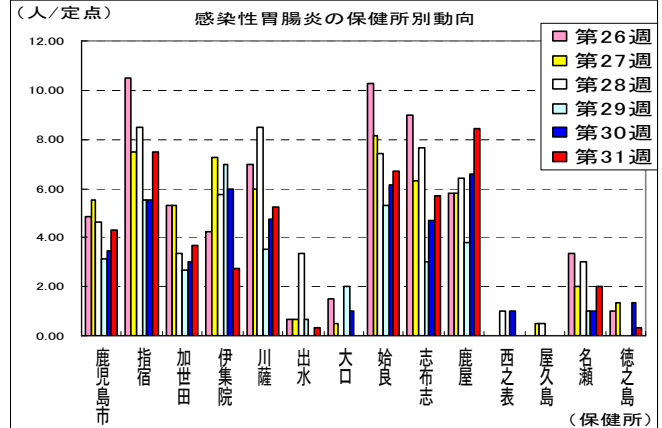
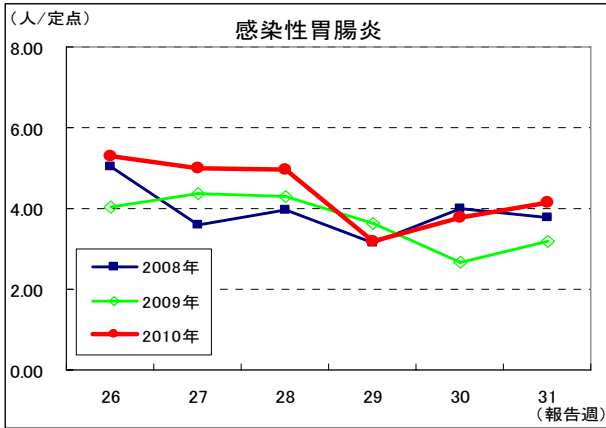
年齢別では、1歳と2歳（それぞれ19人）、3歳（6人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（2.33）、川薩保健所（2.25）、指宿保健所（2.00）が多い。川薩保健所は7週連続、指宿保健所は6週連続で流行発生警報の基準値以上である。

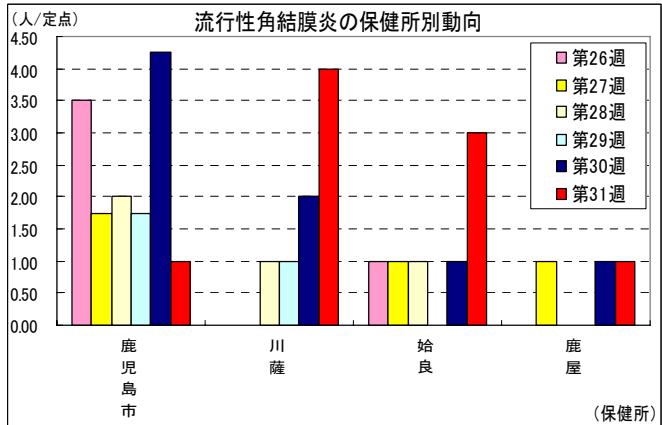
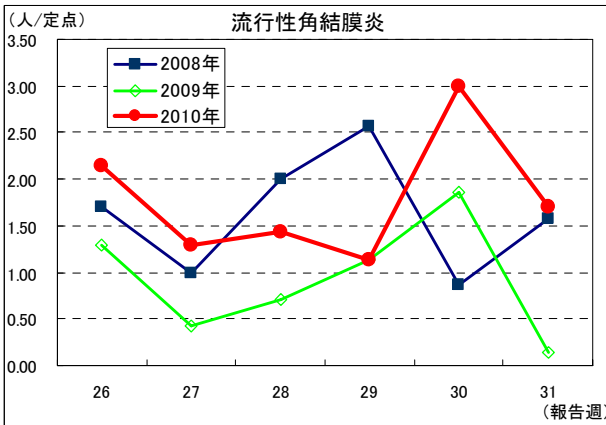


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

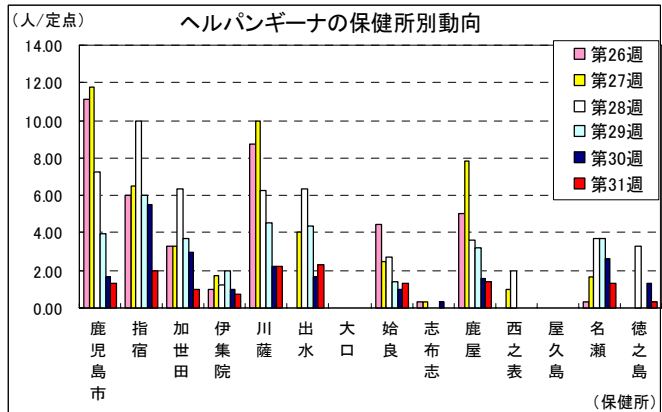
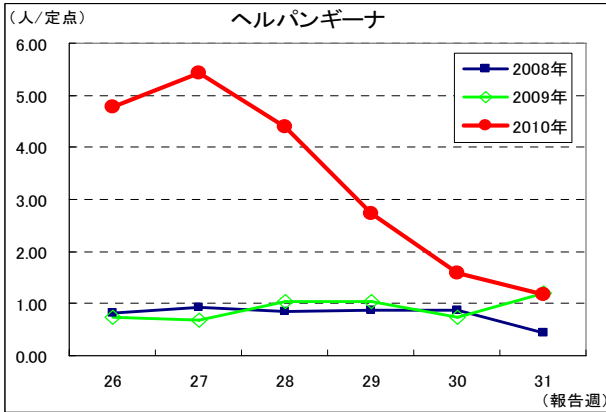
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 流行性角結膜炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

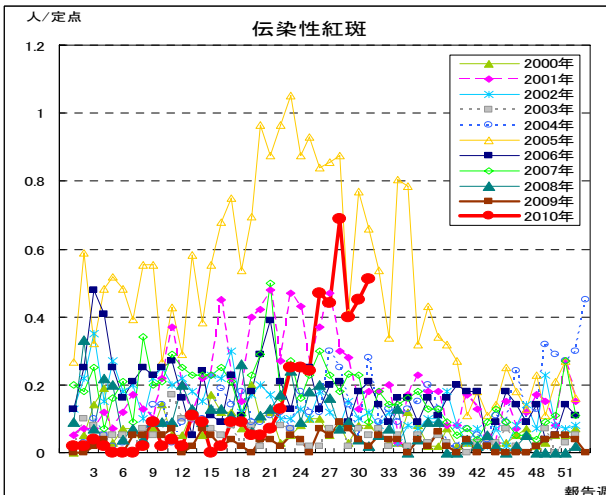


(3) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

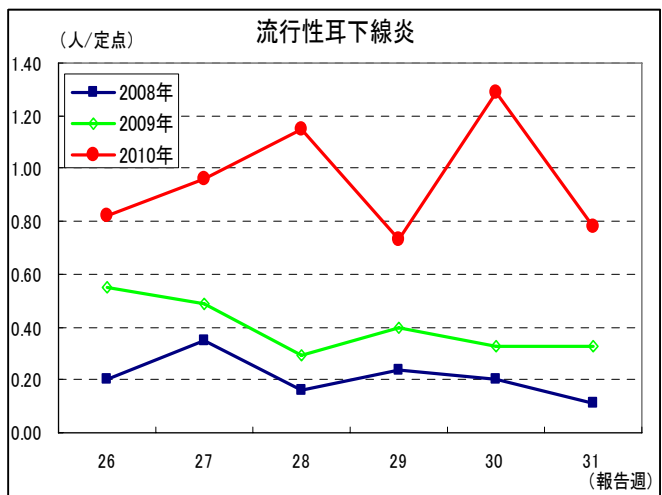


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



★流行性耳下腺炎の過去2年間の同時期報告数 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第31週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	0.00	6,161
小児科定点	○ RSウイルス感染症	20	0.36	1,020
	○ 咽頭結膜熱	15	0.27	671
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38	0.69	1,970
	○ 感染性胃腸炎	228	4.15	17,079
	水痘	45	0.82	4,522
	手足口病	16	0.29	2,645
	○ 伝染性紅斑	28	0.51	258
	○ 突発性発しん	38	0.69	892
	○ 百日咳	1	0.02	28
	ヘルパンギーナ	64	1.16	1,864
	流行性耳下腺炎	43	0.78	1,266
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	2
	流行性角結膜炎	12	1.71	272
基幹定点	○ 細菌性髄膜炎	1	0.08	2
	無菌性髄膜炎	-	0.00	3
	○ マイコプラズマ肺炎	2	0.17	43
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報告数合計		551		38,700

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年26週)	4週前 (2010年27週)	3週前 (2010年28週)	2週前 (2010年29週)	1週前 (2010年30週)	今週 (2010年31週)
インフルエンザ	報告数	8	10	1	1	3	-
	定点当り	0.09	0.11	0.01	0.01	0.03	-
RSウイルス感染症	報告数	7	9	10	17	10	20
	定点当り	0.13	0.16	0.18	0.31	0.18	0.36
咽頭結膜熱	報告数	19	22	20	17	11	15
	定点当り	0.35	0.40	0.36	0.31	0.20	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	35	47	30	27	38
	定点当り	0.82	0.64	0.85	0.55	0.49	0.69
感染性胃腸炎	報告数	291	275	272	176	208	228
	定点当り	5.29	5.00	4.95	3.20	3.78	4.15
水痘	報告数	88	82	60	46	47	45
	定点当り	1.60	1.49	1.09	0.84	0.85	0.82
手足口病	報告数	87	99	56	54	24	16
	定点当り	1.58	1.80	1.02	0.98	0.44	0.29
伝染性紅斑	報告数	26	24	38	22	25	28
	定点当り	0.47	0.44	0.69	0.40	0.45	0.51
突発性発しん	報告数	28	33	25	32	32	38
	定点当り	0.51	0.60	0.45	0.58	0.58	0.69
百日咳	報告数	-	-	1	-	-	1
	定点当り	-	-	0.02	-	-	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	263	298	242	150	87	64
	定点当り	4.78	5.42	4.40	2.73	1.58	1.16
流行性耳下腺炎	報告数	45	53	63	40	71	43
	定点当り	0.82	0.96	1.15	0.73	1.29	0.78
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.14	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	15	9	10	8	21	12
	定点当り	2.14	1.29	1.43	1.14	3.00	1.71
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.08	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	-	-	-	-	2
	定点当り	0.17	-	-	-	-	0.17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年31週(平成22年8月2日～平成22年8月8日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	20	0.36	15	0.27	38	0.69	228	4.15	45	0.82	16	0.29	28	0.51	38	0.69
鹿児島市	-	-	17	1.31	8	0.62	21	1.62	56	4.31	15	1.15	9	0.69	8	0.62	16	1.23
指宿	-	-	-	-	-	-	2	1.00	15	7.50	1	0.50	-	-	4	2.00	1	0.50
加世田	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	11	3.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	11	2.75	-	-	2	0.50	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	2	0.50	6	1.50	21	5.25	3	0.75	-	-	-	-	6	1.50
出水	-	-	-	-	-	-	2	0.67	1	0.33	1	0.33	1	0.33	-	-	1	0.33
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	3	0.43	2	0.29	-	-	47	6.71	10	1.43	2	0.29	16	2.29	7	1.00
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	17	5.67	-	-	-	-	-	-	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	-	-	4	0.80	42	8.40	8	1.60	1	0.20	-	-	5	1.00
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	1	0.33	1	0.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	64	1.16	43	0.78	0	0.00	12	1.71	1	0.08	0	0.00	2	0.17	0	0.00
鹿児島市	-	-	17	1.31	28	2.15	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	4	2.00	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	3	1.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	3	0.75	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	9	2.25	-	-	-	-	4	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	9	1.29	1	0.14	-	-	3	3.00	1	1.00	-	-	1	1.00	-	-
志布志	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	7	1.40	5	1.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	
西之表	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	1	0.33	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年31週(08月02日～08月08日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	20	4	-	6	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.36	0.07	-	0.11	0.15	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	15	-	3	4	3	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.27	-	0.05	0.07	0.05	0.02	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	38	-	-	3	6	4	4	6	7	3	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.69	-	-	0.05	0.11	0.07	0.07	0.11	0.13	0.05	0.02	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	228	5	16	37	33	26	15	12	13	9	9	11	10	13	19	-	-	-	-	-
	定点当り	4.15	0.09	0.29	0.67	0.60	0.47	0.27	0.22	0.24	0.16	0.16	0.20	0.18	0.24	0.35	-	-	-	-	-
水痘	報告数	45	2	2	10	12	3	9	2	2	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.82	0.04	0.04	0.18	0.22	0.05	0.16	0.04	0.04	-	-	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	16	1	4	4	1	3	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.29	0.02	0.07	0.07	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	28	-	1	3	4	4	2	3	3	4	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.51	-	0.02	0.05	0.07	0.07	0.04	0.05	0.05	0.07	0.02	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	38	1	17	19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.69	0.02	0.31	0.35	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	64	1	6	19	19	6	5	5	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.16	0.02	0.11	0.35	0.35	0.11	0.09	0.09	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	43	-	-	1	3	8	10	6	3	2	2	5	1	1	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.78	-	-	0.02	0.05	0.15	0.18	0.11	0.05	0.04	0.04	0.09	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	12	-	-	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	2	3	1	1	1	-	-
	定点当り	1.71	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	0.14	0.14	-	-	0.29	0.43	0.14	0.14	0.14	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当り	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当り	0.17	-	0.08	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-			
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			